

受賞	作品	作品への想い	性別	年齢	ペンネーム
最優秀賞	遺言書に 妻への感謝 照れワーク	ネットを利用して「終活ノート」を作成しましたが、さすがに「妻への感謝の言葉」を書く時は照れてしまいました。	男性	70代	和風人
優秀賞	先手打ち 未来語れば 「福」反応	相続の話題は、どうしても切り出しにくくて、時が過ぎていくことが気がかりです。「あの時に話しておけばよかった」と後悔する前に、先手を打って、家族で積極的に相続の話し合いをしていきたいです。そうすれば、未来に「福」反応が見えてくると思います。	女性	50代	K・S
優秀賞	相続も SDGs 未来へと	何かと面倒なイメージがつきまとう相続ですが、未来の世代に受け継ぐためのSDGsの一環だと考えれば新たな気付きがあるのかもしれない。	男性	60代	えすてーと
優秀賞	相続権 無い妻からの 応援歌	あなた、がんばってね	男性	80代	あさじ
優秀賞	間に合わず 筆より走る 走馬灯	そんな事態にならないように遺言書の筆を走らせましょう	男性	40代	雷丸太郎
優秀賞	財産は 背丈刻んだ 床柱	実家にある床柱には子や孫の背丈が刻んであり、今年喜寿の父は「これだけが財産だから、継いでくれ」と事あるごとに言っています。	男性	40代	ひげさん
佳作	相続で マスクの下の 素顔知り	相続というお金や不動産が絡むとその人の心のありようが見えてきますね。公平な人もいれば、悲しい心根の人もいますよ。	男性	60代	蝸牛子
佳作	財産は ビッグでないが うちのボス	財産はたとえ少なくても父は我が家のビッグボスですから、遺産相続には少なからず期待しています。	男性	60代	セピア
佳作	争続を 防ぐワクチン 遺言書	遺言書を書いておけば 相続時の争いを防げる可能性が高い。	女性	60代	ルーク
佳作	引き出しの 奥に隠れた 祖父の愛	遺言書を、タンスの引き出しでもよいので、残しておく、後々になって争うことが少なくよと思い、詠んでみました。	女性	50代	景日子
佳作	パスワード 何から何まで 開かずの間	登記の書類が入った金庫も含めて何もかも開かず皆でなかなか困りました。パスワード関係はセキュリティの問題として書いておくのもおかしな話ですし、突然なくなると開かなくなるものが多いと色々大変ですよ。	女性	30代	リンファ
佳作	買い手無い とは遺言に 書いてない	祖父母が持っていたいくつかの山は買い手がつかず放置状態、それをそのまま相続した母とその兄弟は大変そうでした。	女性	40代	にじのいろ
佳作	不動産 売れぬ分けれぬ 手離せぬ	実家を失くすのは辛い、田畑は売れないし、平等に分けづらい	女性	60代	今田 由芽
佳作	いらないと 言ってた義姉が 放棄せず	お嫁に行くから、この家の財産は弟にあげてね、私はいらぬから、と気持ち良く言ってくれた30年前、義母と義父が弱ってきたら、「私の分はもううわよ残しておいて」とのこと、だったら介護の手伝いして欲しいです。	女性	60代	ラージプリン
佳作	子や孫に 遺すモノなし エコロ爺	すべてにおいてきちんとしていた祖父は、身の回りはきちんとして片づけて、お金も大して遺しませんでした。これぞ相続の手本だと思いました。	女性	50代	島根のぼん太
佳作	伝来の 田畑いらぬと 令和の子	田舎の田畑は、若い子には要らないのかもしれない、と思って詠みました。	女性	40代	たかえるさん
	汗が染み 想いがととのう 櫛継ぎ	子にとって相続とは駅伝の櫛を親から継ぐような感覚だと感じる。己の櫛には親の苦労の結晶である汗が染みしており、サウナではないが親も汗をかいたことで心と体がととのったのではないかと察せられる。	男性	60代	N・S
	相続は 早くて損無し 話し合い	いつかはとっと思っても、コロナ禍で以前のように両親と合えなくなる等、昨今の時勢の中で、相続について話し合うのに早過ぎることは無いと感じました。	女性	20代	りえのき
	相続は 親しき中にも 礼儀あれ	相続するにあたっては親族であっても礼儀を持って接するべきであり、敢えて末尾はあれと表現してみました。	男性	60代	ウチコウ
	話し合い 親子で描く 未来地図	親子で話し合ってみんなが納得し、よい未来を描きましょう。	男性	60代	セカンドとし
	相続で 親族つなく 和と話と輪	相続を円滑にする為に日頃から身内の話し合い・思いやり・付き合いが必要だと感じます。	男性	60代	ほっこりはん
	相続は 争続でなく 添う続に	相続をする際に争いを起こさず被相続人と相続人全員が心を添い続けることが結局は相続なのだ。	男性	60代	Y・I
	相続に 対峙し争続 退治する	相続にしっかり向き合えば、「争続」は避けられるはず。	女性	30代	むーむー
	「まだ先」を 「目先」に変えて する終活	つい他人事と思いがちな終活、目先にある、今できることに目を向けて、自分事として捉えることが大切。	女性	30代	むーむー
	年取れば 蜜を求めて 子らが密	なんとなくそう思います。としゆえの癖みでしょうか	男性	70代	E・Y
	生前の 贈与で学ぶ 使い方	一気に全部相続をするのは遺すほうも受けるほうも慣れないから不安で危険、早いうちから少しずつのほうが上手いでしょう。	男性	70代	土居歌

財産は ないから揉めぬと 威張る父	歳祝い等、親族が集まる機会があったら、「大好きな旅行を楽しむから、何も遺せないよー!」とでも宣言できれば、明るく終活できるかな? と思いながら作りました。	男性	60代	豊楽
家族を想い 遺産を残し 仲違い	残される家族のことを考え、沢山遺産を残したが、誰がどの土地をもらうのか、誰がどの資産をもらうのか、誰がどのくらいお金をもらうのか、纏まらずに喧嘩となってしまう、残された家族が仲良く暮らしてもらいたいという気持ちとは逆になってしまったことを表現しました。	男性	20代	まーさ
相続は 背中では言わず 声にして	相続のことは見ていてもわからないので、言葉にして欲しいと思いをこめました。	男性	30代	空松かじき
後回し 子や孫にまで のしかかる	相続のこと、後回しにすると残された家族に迷惑がかかってしまうことを詠みました。	女性	30代	メロ
若者に 夢を託して 遺贈寄付	遺贈寄付というもの最近ではじめて知りました。自分の夢を若者に託せる素晴らしい制度だと思いました。	女性	40代	みーのすけ
遺言書 1行目で 手が止まる	祖父が書いた遺言書は書き出すまでとても時間がかかったそうです。	女性	50代	カク
遺言書 最後を送る ラブレター	愛しい人に困らないように送る手紙が遺言書だと思っています。	女性	40代	まるた
訃報欄 見慣れた顔が ベン持たせ	亡くなった身近な人が、遺言書は早いうちにと急かせて来る。	男性	60代	かのカッチャン
ケンカして また書き換える 遺言書	「何だ、オマエのその言い方は、、、腹立つなあ、、、」また、親子げんか。また「遺言書を書き換えるからな!」	男性	60代	なるほどマン
遺言書 心のマスク 外す時間	身構えずに素直に遺言書の内容を聞く姿勢が大切です。	男性	50代	B・H
心打つ 遺言に皆 福反応	寡黙な父のラブレターみたいな遺言でした。	女性	30代	にじいろ
生前に しっかり確認 親の遺志	中々親が元気な間相続の話を取り出すのはためらいがちですが遺志をはっきりと確認しておくことは非常に大切なことだと思います。	男性	60代	よかにせ
揉め事の 種になるなら 残すまい	遺産が揉め事の種になるなら、残さない方がいい。	男性	60代	天和
遺言の ワクチン効果で 爽続に	争続と言われてしまう世の中、遺言を残すことで、爽やかに相続出来ると思っています。	男性	50代	イブキング
もめごとと 遺影の父も 困り顔	相続会議を亡父の遺影の前で開いているという設定です。もめだと故人も「こんなはずじゃなかった」と困ってしまえようね	男性	70代	長谷川千流
遺産など なくても揉める 家族間	お金のような遺産がなくても、お墓の事や家の事など、一筋縄でいかない事を表現しました。	女性	40代	ヨーダ
周り見ぬ 暴相続は 不和の元	暴走が事故の元になるように、一人だけ突っ走った相続も不和の元となる	女性	40代	ベンジャミン
介護せず 遺産はくれと 次男次女	遺産は欲しいが介護は長男長女に押し付ける	男性	80代	あさじ
家売るも 住んでる姉は 立ちのかず	死んだ親が唯一残した家は、死に際まで面倒を見た未婚の姉が仕切って退かず、財産にはありつけません。それでも、ウチの妻は納得しません。兄弟関係決裂です。	男性	50代	よっしー
生んだ財 産んだ子宝 絶縁に	亡き祖父母が子供たちの幸せのためにと苦労して貯めた財産が、相続によって子供たちを争いに駆り立て、人が変わった親戚の家族一同と絶縁状態になってしまいました。そんなやりきれない想いを匂にしました。	男性	40代	ろった
コロナより 怖い遺産の 後遺症	遺産分けはスムーズに進めばいいが、醜い争いはコロナよりも恐ろしい。	男性	60代	かのカッチャン
相続は 割り算だけでは 割り切れぬ	法にのっとり機械的に解決するだけでは、故人の想いや関わった遺族の想いが摘み取れないことがあるのでは。	男性	60代	スミスくん
AIが 愛より正しく 遺産分け	愛や私情よりも機械が冷静に遺産分けできる	男性	60代	キャラメルジジ
共有は その場しのぎの もめる種	特に不動産などの共有は、聞こえはいいが、その場しのぎのまやかして、子孫にとって、もめる種にしかならないと思うから	男性	50代	ごりらあまん
継げつがぬ 相続もめて 手酌酒	「家を継ぐ」と「酒をつく」の押し問答を詠んだ。	男性	70代	おーさん
リモートで 遺産分割 スムーズに	コロナ禍で、遠くの親戚が葬儀に来られないという時代。リモートで話し合いができれば、距離がある分冷静に話し合えるのではないかと思ひ、詠んでみました。	女性	50代	景日子
話し合い 孫の笑顔が クッションに	リビングで少し緊張しながら話していた親戚が孫が笑ったとたんごんで話しやすくなったので良い流れだと思いました。	女性	50代	月結なるね
嫁にない 肩身の狭い 形見分け	遺言書に書いておくことで、世話になった嫁にもきちんと財産を残すことができます。	女性	60代	南はるか

子供らの 仲も分割 遺産分け	遺産分け(遺産分割)は下手をすると兄弟や親戚が骨肉の争いとなることがあります。親の死後もそれがもてで後を引き、子供の仲も分割、仲たがいの不幸を招くこともあり、そうならないよう穏便に話し合いや手続きをしたいものです。	女性		まりちゃん
形見分け 思い出話 時忘れ	母が亡くなった後、身の回りの品を兄弟で整理しました。一つ一つの遺品に、笑いと涙で夜遅くまで語り合いました。	男性	60代	蜜句
分けにくい 思い出空間 家と土地	売りに出し換金し売りに出し換金すれば容易に分けられるが、思い出の空間はひとりひとりの心に残したい。	女性	70代	せみさん
相続の 実家は草が 守ってる	誰も住まなくて伸び放題の草ですが、実家を守ってくれているとも受け取れます。	男性	60代	小次郎
思い出と 空き家対策 天びんに	戻ることのない老朽化した実家を相続しても悩むことになりそう。	女性	50代	Y・K
話し合い 円満求め 土地放棄	亡くなった家族と同居してる長男夫婦のために土地はいらないよ、と土地を放棄すると言い出したが、実は土地を貰っても困るし、お金を貰いたいという気持ちを表しました。	男性	20代	まーさ
残すなら 不動産より 現金で	残される立場からすると、争いの原因となりやすい不動産より現金で残してほしいという気持ちを表現しました。	男性	40代	A・S
相続を 放棄するにも 金が要り	山間地に転用不可の膨大な田んぼが残りました。農業振興地域内農地なので荒れさせるわけにもいかず、それに私も妻も娘たちも農業とは無関係な職業で維持管理費用だけでも年間数十万円と百数十時間の耕耘(これはトラクターで週末に自分でやっています)、高土手や畔の草刈、ローンも支払い続けた持ち家も手放すことになりませんがそれでも無限に続く管理の負担を考えたら娘たちには相続放棄をさせるほうがまだと家族会議で決定。今は相続放棄に必要な家庭裁判所への予納金をこつこつ貯めているところです。	男性	50代	クリケット
施設入り 空き家問題 前倒し	数年前に義母が亡くなり、義父が体が弱り施設に入居しました。住んでいた家が空き家になり、対策が必要となりました。相続が起こる前に、空き家問題で相続の問題を事前に体験中です。	女性	50代	ブルーハ
遺産より 古家処分の 解体費	父祖から受け継いだ家ですが、今は空き家になっています。コロナの関係でしばらく帰っていませんが、たまに帰ると、近所の方から「瓦が落ちてきて危ない」「空き家で物騒だ」と言われ、解体せざるを得ないのかなと悲しくなります。退職した身としては解体費の捻出に頭を悩ませています。	女性	60代	M・N
耕して 何ぼの土地に 子がそっぽ	農業後継者は、減る一方です。	女性	60代	ふわりねこ
マスクごし 顔色見えぬ 話し合い	相続の主役は、遺産であることは否定できませんが、それと同様に故人への思いであって欲しいと感じます。	男性	60代	じいじい
遺産無し おかげで家族 遺恨無し	いっそ遺産が無ければ家族のトラブルも起こらない。遺産を残さないようにする、というも家族に残せる配慮の一つかと思いつきました。	女性	40代	あおい
一人っ子 揉める相手も 財もなく	主人も私の両親も他界しました。まさにこの川柳どおりでした。	女性	60代	C・K
疎遠でも 相続密に なりたがる	遠い親戚も参加する。	女性	60代	ムギ
遺産ない 父の法事の 和やかさ	真心も家族愛も消す遺産分けの風景。特に相続権のない家をでた弟の嫁がでしゃばってかき回す。しかし父は眞実で遺産もなく子の躰や教育に力を注ぎ相続財産もない。法事の直会では亡き父の思い出を語り和やかに語らう兄弟姉妹があった。	男性	80代	山形の貴公子
欲少し おさえて守る 家族の和	相続において、家族が仲良く続けるには、みんなが、欲を少しおさえねばなりません。	男性	80代	ナンサン
相続で 過去と未来に 橋かける	ご先祖様は大事、未来の子供達も大事。その為には円満に相続する事が大事			無蕉(ぶしょう)
相続で 遺族が笑顔の 福反応	相続によって、残された遺族が笑顔になれば、副反応ならぬ福反応ですね。	男性	40代	SKかびさん
協議より 思い出話に 花が咲く	遺産分割協議をするため話し合うのだが、思い出話に花が咲き、改めて偉大な被相続人だったことを知る。	男性	40代	キャンディー
相続で 兄弟嫁等の 素性知り	財産相続で素性が初めて分かった	男性	60代	かめれおん
家訓あり 兄弟仲良く 和の協調	“家訓”さえあれば相続問題解決！	男性	80代	K・G
90歳 遺産欲しさに まだ生きる	病気がちの姉の遺産を、高齢の兄弟が狙っていて、みんなまだまだ生きる気満々！ 長生きしてくれたら、それでいい	女性	40代	ぶらね
亡き人に 似た顔集い 受け継がれ	こんな時くらいしかも集う事もなく、同窓会の様でもあり、でも次回は…	女性	50代	私も子であり母であり、
「世話をした 相続全部 妹に」	約10年間、ほとんど私が親の介護をしていました。そのことで兄と衝突することもありましたが、相続が発生した時に兄からこのようなことを言われ、介護費用にかなり預貯金は使われていたが、少しの遺産でも争族になると聞いたことがあったので、相続が円満に進みホッとしました。	女性	50代	つちのこ
金と聞き 兄弟の顔 久しぶり	普段、全く会わない兄弟でも、こと相続の話になると、どんなに忙しくても、時間を作って会いに来てくれる。川柳らしい風刺を意識して作った句です。	男性	60代	まっちゃん
兄弟は ライバルと知る 親の死後	親が生きている間はどうなにか仲良しだった兄弟でも、親の財産を分ける段になると欲が顔を出し取り合いになる事が多い。	女性	60代	すこびー

聞く力 相続会議 仕切る兄	ひごろ おとなしく 穏やかな兄だが相続会議では 皆の意見をよく聞いて 会議をうまくまとめた	男性	70代	K・D
相続を 受けて身に沁む 親の恩	文字通りです。	男性	80代	ロビンフッド
相続は 揉めないことで 孝行し	相続で兄弟親戚で揉めることが無く静かに見送る事が最大の親孝行だと感じて作りました。	男性	40代	ひめ太郎
揉め事に なるならあの世へ 持ってって	親の残した相続金で兄弟と揉め事になってしまい、こんなことならあの世に持って行ってほしかったなぁという思いを書きました。	女性	30代	ラスカル
対策が 変異をさせた 父の株	生前のうちに、しっかりと相続対策をしておいてくれた父への評価と感謝。	男性	50代	千呂太
へそくりも 積もれば財産 母強し	生前へそくりをし続けていた母が亡くなり、想像以上の財産が築かれており親族一同驚きと母への尊敬が高まった瞬間	男性	70代	あめよし
親の愛 感謝感謝で 胸が密	日本一ヤクルトスワローズ高津監督の感謝感謝感謝の気持ちは、相続にも通じるものがありますね。	男性	40代	だいちゃんZ!
母の文字 涙でにじむ 遺言書	母の遺言書、涙で文字がにじんでいるよう、優しい母を思い出します。	女性	60代	まあちゃん
相続を しても繋げる 恩(オン)ライン	天国の父とはいつまでもつながっています	女性	40代	ひろP
遺言の 些細な誤字すら 懐かしく	遺言には故人の個性が出るもの。簡単な誤字にも、昔を思い出してしまいます。	男性	30代	うーるちゃん
お父さん 断捨離してよ 負動産	「マイナスになるような財産は、元気なうちに整理しておいて」と言われています。	男性	70代	桜白秋
遺産とは 私が生きた 証なり	遺産は、自分が生きて来て作った財産なので、それはイコール、自分が生きてきた証	男性	70代	爺
子を思う 気持ちを書面で 透明化	後々子らが争わぬよう、ちゃんと書面に残す大切さを表現	女性	50代	C・M
誇りかけ 老いを楽しむ 姿見せ	これしかない、親が子に残してやるものは、妻と老いを楽しむ姿を見せて行きます。	男性	60代	愚村
親は子に 金は残すな 知恵残せ	金は使えばなくなる。頭は使うほど良くなる。知恵は金を呼ぶ。	男性	60代	F・K
なくは無い 多少の見栄は 親心	どうせ財産なんか無いと思われていた父が、生前言い残した言葉	女性	60代	あめけい
父からの 最後の宿題 この財産	「何事も、自分で考え、行動しろ!」と言うのが父の口癖。財産分与では、手続きやそれぞれの思いが絡まり残された家族で話し合いしながら進めています。争いは、ありませんがそれでも知らなかった事を学ばなければなりません。正に最後の宿題の様に感じています。	女性	40代	ゆずか
得よりも 徳を選べと 父遺言	残すものの無かった父らしい教えだと思えます。	女性	60代	バキララ
守りたい 最後の愛は 手書きかな	スマホやパソコンに慣れていた祖父も、遺言状は手書きでした。告白がメールだと味気ないと感じてしまうように、やはり最後想いを込めるのには手書きのラブレターだったのだなと思ひ、書いてみました。	男性	20代	星流咲音